

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスにーに			
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 1日		～	令和6年 11月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	6名
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 1日		～	令和6年 11月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自由に動き回れるスペースがある。	スペースを確保することができ、時間を定めることによりメリハリやルールは子どもたちベースで話し合いをし共有・理解をしやすいとしている。	スペース確保を更に明確にし、子どもたちに対し視覚的にもわかりやすくしていく。学齢差が生じてきているため、介入や伝達方法を模索する必要がある。
2	成人デイサービスと協力することで、多くの人(利用者様・職員)と関わることができる。	コミュニケーション方法を学べるように不特定多数の人に関わり、一緒に遊んだり掃除の仕方や生活スキル向上を目指している。	他者へのアプローチが苦手な子どもに対して介入し、きっかけ作りを場を設けていく。

3	利用児と職員と一緒に何事も楽しむことができる。	失敗も成功も一緒に共感し、多くの感情表出をしやすい環境を作っている。	職員個々が支援に対しての方向性を共有し合い楽しんでいく。
---	-------------------------	------------------------------------	------------------------------

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部機関（地域住民・子供会・児童クラブ等、他事業所）との関りが無い。	特性上困難が生じると考えると、多方面との関わりに対して消極的になってしまっている。	特性を踏まえたうえで、関係機関にも協力を仰ぎリスクマネジメントをし、どの様にすれば参加や関りを持つことができるようになるかを考えていく必要がある。
2	父母の会や、保護者会といった組織もなく保護者同伴の活動を行うことができていない。	多くの場面で消極的になってしまっている。	事業所行事への参加等のお声掛け等を考え、環境整備をしていく必要がある。
3			